



トップページ

農業アカデミーへ
ようこそ

講座紹介・一覧

会場

申し込み

連携機関

[トップページ](#) > [講座紹介](#) > [農産物輸出講座](#)

文字サイズ [標準](#) [大きく](#)

[カスタム検](#)

講座 - 詳細 -

令和元年度くまもと農業アカデミー各講座内容

コース	Ⅱ 農業経営高度化	講座番号	7
講座名	農産物輸出講座	定員	50名
開催日	令和2年3月4日（水曜日）		
申込締切日	令和2年2月28日（金曜日）		
開催時間	12時45分受付開始 13時00分から15時00分まで		
開催場所 （会場名）	農業大学校 研修交流館		
開催場所の 住所	合志市栄3805		
開催場所への 問合せ先	農業大学校 研修部 電話番号 096-248-6600（直通）		
優先する 受講者の条件	県内の意欲ある農業者		
担当講師	熊本県輸出促進アドバイザー 大橋 幸多 氏 熊本県農林水産部流通アグリビジネス課 職員		
講座の狙い	輸出に必要な情報（概況、制度、販路開拓等）などを紹介し、新たな販路の一つとしての輸出について基礎的な知識習得を目指す。		
講座の概要	<p>1 農産物輸出を取り巻く背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本食が世界的なブームから進化して、アジア、欧米などに広く浸透、定着化 ・政府が輸出を1兆円規模の目標を提示 ・各国の規制緩和等も進んでいる。 <p>2 農産物輸出にあたっての心構え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸出は大きなビジネスチャンスである反面、制度や取引する現地との関係等複雑な面もあり、誰でも必ずうまくいく「魔法の杖」ではない。しかし、やり方次第では、ビジネスを大きく広げるチャンスがある有効な取組み。 ・農産物輸出の成功事例も数多くあり、取り組む事業者は増えてきている。 ・取り組む意義を事業者が明確に定め、取り組むことが必要。 <p>3 本講座の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物輸出を巡る状況を大観した後、輸出の取り組みとして必要な基礎知識を学ぶ。 ・具体的事例や現場での実践的な場面を踏まえて、農産物輸出の世界を紹介 		
講座の時間配分	<p>開会 13時00分</p> <p>挨拶・オリエンテーション</p> <p>講義 13時10分開始</p> <p>1 「日本産農産物の輸出事例と輸出に向けた課題・ヒントについて」 熊本県輸出促進アドバイザー 大橋 幸多 氏（90分程度）</p> <p>2 「県の輸出実績及び支援について」 熊本県農林水産部流通アグリビジネス課（10分程度）</p> <p>講義終了 15時00分（質疑応答含む）</p>		

受講上の注意	集合時間厳守。 駐車場は研修交流館駐車場をご利用ください。
受講料	無料
受講の可否 について	メールまたは郵送にて、開催日の1週間前に申込者に通知します。

[▲上に戻る](#)

熊本の農業者の新たな学びを応援する くまもと農業アカデミー

お問い合わせ

熊本県立農業大学校

〒861-1113 熊本県合志市栄 3805

TEL: 096-248-6600

[✉ noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp)

[トップページ](#)

[新着情報一覧](#)

[くまもと農業アカデミーへようこそ](#)

[講座一覧](#)

[講座バックナンバー](#)

[講座資料ダウンロード](#)

[申し込み](#)

[会場アクセス](#)

[連携機関紹介](#)

[「学びの場」についてのお知らせ](#)

[よくある質問](#)

[お問い合わせ](#)